

講義名	日本事情 A			授業形態	
担当教員	野村 由香里	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

・留学生が、日本の文化や習慣、伝統行事などの日本事情を、母国との比較を通し理解すると同時に、日本語の読解力、語彙力、表現力の習得を目指す
・理論だけを学ぶのではなく、普段から疑問に思っている日本のことについて調べ、実際に日本人に質問紙を作り、アンケート調査を行い、発表する。

到達目標

留学生が自分とは異なる文化や考え方の存在に気づき、視野を広げることができる。
自分の文化を振り返り、新しい物や自分と違うものと接したときの姿勢を養うことができる。
日本語の学習と日本事情や日本文化の学習を一緒に考える事により、言語と文化が繋がっていることに気が付くことができる。
留学生が、普段から疑問に思っている日本のことについて、調査を行い、自分なりの回答を見つけ出す。

提出課題

授業時に指示する

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業時に指示する

評価の基準

アンケート調査発表点40% + 授業内発表点40% + 授業内課題点20% = 100%

履修にあたっての注意・助言他

1. 出席確認は毎回点呼を行う
2. 5 回以上欠席した場合は期末試験を受けることができない
3. 授業が始まって 1.5 分以内の入室は遅刻とみなし、遅刻 3 回で 1 回の欠席となる
4. 1.5 分以上の遅刻は欠席とみなす（授業は受けてもよい）
5. 授業時には辞書を携帯すること

教科書

・プリントを配布する。

参考図書

・日本語で文化体験.	長谷川由香他	アルク	1800	9784757436596
・クローズアップ日本事情15.	佐々木理枝	ジャパンタイムズ	2500	9784789016537
・留学生のための日本事情入門.	桂島宣弘	文理閣	2000	9784892594748

その他

日本の新聞
インターネットニュース

授業計画

- 第1回目 授業ガイダンス/プロローグ
予習内容：シラバスに目を通し、この授業で何を学習するのか、どんなことができるようになるかを熟知しておく。(60分)
復習内容：授業で学習したプロローグを見直し、自分の国のことについて調べておく。(180分)
- 第2回目 日本人の名前
予習内容：配布された資料に目を通し、未知の語彙や表現等を調べておく(90分)
復習内容：授業で学習した「日本人の名前」について見直し、自分の知っている日本人の名前についても調べてみる。(150分)
- 第3回目 日本人の一生
予習内容：配布された資料に目を通し、未知の語彙や表現等を調べておく(90分)
復習内容：授業で学習した「日本人の一生」について見直し、「自分の国の人の一生」について調べてみる。(150分)
- 第4回目 第一回目発表
予習内容：「プロローグ」「私の国の人の名前」「私の国の人の一生」について調べていることをPPTにまとめ発表原稿を準備する。(180分)
復習内容：自分の発表を振り返り、内省すると共に、教師やクラスメートのコメントを参考に、自己評価表を書く。(60分)
- 第5回目 日本料理
予習内容：配布された資料に目を通し、未知の語彙や表現等を調べておく(90分)
復習内容：授業で学習した「日本料理」について見直し、「自分の国の料理」についても調べてみる。(150分)
- 第6回目 第二回目発表
予習内容：「私の国の代表料理」「私の国の家庭料理」「家族に食べさせたい日本料理」について調べていることをパワーポイントにまとめ、発表原稿を準備する。(180分)
復習内容：自分の発表を振り返り、内省すると共に、教師やクラスメートのコメントを参考に、自己評価表を書く。(60分)
- 第7回目 マンガ・アニメ・日本の観光地
予習内容：配布された資料に目を通し、未知の語彙や表現等を調べておく(90分)
復習内容：授業で学習した「マンガ・アニメ」「日本の観光地」について見直し、自分の知っているアニメや自分が興味を持っている日本の観光地についても調べてみる。(150分)
- 第8回目 第6回目 第二回目発表
予習内容：自分が紹介したい「アニメ」「訪れたい観光地」についてPPTを作成し、発表原稿を用意する。(180分)
復習内容：自分の発表を振り返り、内省すると共に、教師やクラスメートのコメントを参考に、自己評価表を書く。(60分)
- 第9回目 アンケート調査(1)
予習内容：日本人に直接聞いてみたいテーマについて考え、具体的な調査目的と質問紙を考える。(180分)
復習内容：教師に指摘された質問紙の内容について再考する。(60分)
- 第10回目 アンケート調査(2)
予習内容：再度調査目的と質問紙の内容が妥当であるかを見直す。(180分)
復習内容：完成した質問紙を、アンケート用紙に作成し直す。(60分)
- 第11回目 アンケート調査(3)
予習内容：調査目的と完成した質問紙をPPTにまとめる。(100分)
復習内容：クラスメートからももらったアドバイスを参考に、質問紙を見直し、完成させる。(140分)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

この科目の修得は流通科学大学の定めるディプロマポリシー「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」の育成に關与している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考